

感動が待っています

親子共演

谷川俊太郎さん 賢作さん 親子豪華共演 詩とピアノが心に伝える言葉と音

詩の朗読とピアノのコンサート
～ kiss 詩は音楽に恋してる～

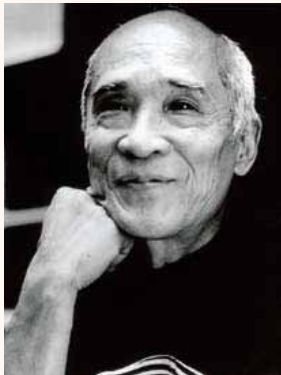
日時 3月2日 13時30分 開場
14時 開演

会場 福智町地域交流センター **入場無料**



Profile 谷川 賢作さん

ピアニスト、作・編曲家。1960年東京生まれ。ジャズピアノを佐藤允彦に師事。現代詩をつたうバンド「DiVa」ハーマニカ奏者・桃木力とのジャズユニット「バリエーション」また父である詩人の谷川俊太郎と「朗読と音楽のコンサート」を全国各地で開催。コラボレートCD『家族の肖像』『無限色のクレヨン』など。80年代半ばより作・編曲の仕事をはじめ、映画『四十七人の刺客』『竜馬の妻とその夫と愛人』NHK『その歴史が動いた』テーマ曲など。06年びわ湖ホール制作『雷の落ちない村』の音楽監督。ピアニスト館野泉にジャズ組曲『スケッチ・オブ・ジャズ』を献上。画家・山本容子のジャズ絵本『Jazzing』の音楽プロデューサー。映画音楽担当最新作は「Watch with Me -卒業写真-」谷川賢作オフィシャルサイト <http://www.taniken.net/>



Profile 谷川 俊太郎さん

1931年、東京生まれ。都立豊多摩高校卒。1952年、第一詩集『二十億光年の孤独』出版。以後詩、エッセイ、脚本、翻訳などの分野で文筆を業として今日にいたる。詩集に『21』『落首九十九』『こぼあそびうた』『定機』『みみ』をすまず。『日々の地図』『はだか』『世間知らず』『minimal』など、エッセイ集に『散文』『ひとり暮らし』絵本に『わたし』『もたぢ』『もこもこ』などがある。谷川賢作との共演も多く、CD『クレーの天使』『家族の肖像』などが出ている。最新刊は詩集『すき』『歌の本』『詩人の墓』『写真ノ中ノ空』など。

子ども読書の大切さが叫ばれるようになったここ数年、全国的に読書にかかわる様々な取組みが行われてきています。それは「子どもの時にこそ本を読むべきであった」という我々大人の後悔の思いがそうさせているのかもしれませんが。子どもたちが日ごろから本を手にし、好奇心いっぱいにページをめくりながら、やわらかい心で感じた思いやたくさんのことは、いつしか創造力豊かな発想を生み、困難を乗り越える大きな力となるのではないのでしょうか。

福智町でも赤ちゃんとその保護者を対象に絵本を手渡す「ブックスタート事業」や、読書ボランティアのみなさんやPTAの図書委員さんによる「本の読み聞かせ」、「ブラックシアター」などの読書活動が行なわれています。子どもたちの身近な存在でもある家庭や地域のみなさんにも、ことばの持つ力や魅力を感じ、本を読むことの大切さやおもしろさを理解していただきたいと、詩人で絵本作家でもある谷川俊太郎さんと、ピアニストで数多くの音楽作品を手がけている谷川賢作さん親子をお招きして「詩の朗読とピアノのコンサート」を開催します。ぜひ谷川俊太郎さんによる詩の朗読や賢作さんのピアノにのせて届く音とことばのハーモニーをお楽しみください。

主催 福智町子ども読書プロジェクト実行委員会

問 福智町中央公民館 28-4100

町の唄い手勢ぞろい

歌謡詩吟

文化祭最終章飾る 歌謡・詩吟発表会

福智町歌謡・詩吟発表会

日時 2月24日 9時 開場
9時30分 開演

会場 福智町地域交流センター **入場無料**



のど自慢のみなさんが持ち歌を披露、レベルの高い詩吟発表とあわせ、計100人の出場者が予定されています。

昨年10月からスタートした町文化祭のラストを飾る、歌謡・詩吟発表会。今回は町文化連盟に加盟する団体・個人のみなさんが80のプログラムで会場に美声を響かせます。スポットライトを浴びてステージに立つ出場者に、みなさんからのあたたかい声援をお願いします。
主催 福智町文化連盟
問 福智町教育委員会 生涯学習係 (28)2046

FUKUCHI INFO&NEWS

ふくちインフォ&ニュース

貴重な体験談に学ぶ

講演開催

かつて死刑を言い渡された免田栄さんの肉声から人としての権利を考える

死 刑台からの生還者」といわれた免田栄さんは、死刑囚で再審無罪となった最初の人物。23歳で逮捕され、57歳で無罪を勝ち取るまで、実に34年6か月を獄中で生きたことになりました。しかも、死刑囚として、いつ「その日」がやってくるかわからない日々を送っていました。

長きにわたって、日夜処刑の恐怖におびえながら、無実の証明に苦闘した免田栄さんを講師にお招きする、「福智町人権と福祉のまちづくり講演会」。講師の数々の体験やそれに基づいた思いから、わたしたちが人として生きるために最も尊重されるべき権利「人権」について考える時間を、みなさんと共有できればと考えています。どうぞお気軽に、たくさんのご参加をお待ちしています。
当日は会場までの無料バスを運行します。
主催 福智町人権と福祉のまちづくり推進委員会
問 福智町ほのぼの館 (22)6290



Profile 免田 栄さん

1948(昭和23)年12月30日、熊本県で強盗殺人事件が起き、無実にも関わらず容疑者として逮捕される。その後、アリバイを主張するも認められず、1952(昭和27)年1月5日、最高裁で上告が棄却され、死刑が確定された。刑確定後、再審請求を行い、第5次請求まですべて棄却されるものの、第6次請求でようやく承認され、1979(昭和54)年9月27日に再審が開始される。1983(昭和58)年7月15日、事件発生から34年6か月後、無罪判決を言い渡された。現在は人権の大切さを訴える講演を全国各地で行っている。

福智町人権と福祉のまちづくり講演会

日時 3月9日 12時30分 開場
13時 開演

会場 福智町地域交流センター **参加無料**

講師 免田 栄さん

演題 私はやっていない
～もし、あなたが犯罪者にされたら～

菜の花の上でよみがえる

協力募集

ご家庭の鯉のぼりを おゆずりください

十年前に発足した「ひこさんがわ夢の会」が当初から掲げている彦山川河川敷の鯉のぼりは、町の春の風物詩として定着しています。しかし近年は傷みがひどく、掲揚も困難な状態になってきました。そこで同会ではご家庭に眠っている鯉のぼりを募集しています。譲っていただけるかたは恐れ入りますが役場住民課、赤池支所地域振興課、方城支所地域振興課のいずれかにご持参くださいようお願いいたします。問 大久保琢磨会長 28-4127



ついにできました

町をPR

福智の魅力を一冊に 町勢要覧が完成

町を広くPRする町勢要覧「福智プラス」が完成しました。「福智町の原点」「フクチマチブルース」「フクチライフスタイル」の3章構成で、年表や施設案内、マップなども収録。町の魅力を凝縮した一冊に仕上がっています。サイズはA4判、本編はフルカラー44頁、資料編は単色16頁。官公庁や観光機関をはじめ、主に町外へPRする町勢要覧ですが、ご希望のかたには無料でお渡ししています。お求めは役場2階の企画課 広報・広聴係 22-7766 まで。

